

2016年1月26日

沿線にゆかりのある施設名称を駅名標板で紹介！

## 新たな広告媒体として「副駅名称」を導入します！

### ～第1弾は 東上線の3駅で開始します～

**東武鉄道株式会社**

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、沿線の施設名称等を入れた副駅名称を新たな広告媒体として導入します。その第1弾として、2016年1月27日（水）より東上線 東武練馬駅と高坂駅、2016年2月1日（月）より東上線 霞ヶ関駅で副駅名称の掲出を開始します。

これは、多くのお客さまが利用される駅ホームにおいて、最も視認性の高い駅名標板に施設名称等を入れた副駅名称を広告媒体として活用することで、当該施設の最寄駅であることを分かりやすくするとともに、地域と当社の鉄道路線がより多くのお客さまに親しまれることを目的として展開するものです。

第1弾は、大東文化大学板橋キャンパス最寄駅の東武練馬駅を「東武練馬（大東文化大学前）」、同大学東松山キャンパス最寄駅の高坂駅を「高坂（大東文化大学東松山キャンパス前）」、東京国際大学最寄駅の霞ヶ関駅を「霞ヶ関（東京国際大学前）」として副駅名称に採用いたします。

今後も当社線内の他駅において、副駅名称を展開し、分かりやすさや親しみやすさの向上を図ります。概要は以下のとおりです。

**【副駅名称概要】**

掲出箇所	既存駅名標板内 ※掲出駅名標板数は駅によって異なります。
サイズ	タテ10cm×横105cm（最大）
対象駅 （今回販売）	東武線内35駅 ※東武本線：26駅 東上線：9駅 （対象駅は順次増やしてまいります）
初回掲出駅	1月27日（水）より ・東武練馬 （大東文化大学前） ・高坂 （大東文化大学 東松山キャンパス前） 2月1日（月）より ・霞ヶ関 （東京国際大学前）



△副駅名称を標記した駅名標板（イメージ）

以上